

登録商標
'94. 9. 06
田端

ステレオラジオ
カセットプレーヤー
Stereo Radio Cassette Player

Panasonic®

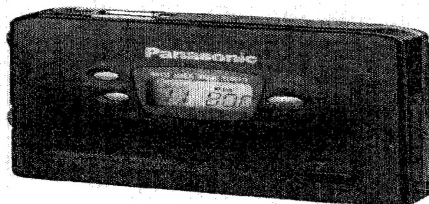
品番 RQ-SX5V

取扱説明書
Operating Instructions

このたびは、ステレオラジオカセット
プレーヤーをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なと
きお読みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・
販売店名」などの記入を確かめて、
販売店からお受け取りください。



保証書付

上手に使って上手に節約

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年	月	日	品番	RQ-SX5V
販売店名				☎（ ）	—
お近くの ご相談センター				☎（ ）	—

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

Printed in Japan

RQT2687-S
F0994NO

持込修理

パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した
場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことを
お約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RQ-SX5V		
保証期間	お買い上げ日から 1 年		
※お買い上げ日	年	月	日
※お名前	様		
※ご住所	様		
※電話番号	—		
※住所・氏名	様		
※販売店	—		
電話	—		

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

充電式電池について

充電式電池はあなたの手元に届くまでの長旅で、ちょっと疲れています。まず、充電器で元気を回復してあげてください。

お買い上げ時には充電されていません。

長時間使わなかった後も必ず充電してください。



付属品

- リモコン付ステレオインサイドホン
- 充電器
- ニッケル水素充電式電池
- 乾電池ケース（乾電池入り）
- キャリングケース
- ワニグチクリップ
- 充電式電池ケース



ワニグチクリップ

●充電式電池はご使用前にケースから取り出します。

●コードの損傷を防ぐため、クリップはスライドさせないでください。

別売り品について

■スピーカーで聞くととき
ステレオミニスピーカー

■ステレオ機器で録音するとき
フォーンツウビンコードS
RP-CA59A

RP-SP25
ステレオミニスピーカー（アンプ内蔵）
RP-SP50
RP-SP70
RP-SP100

■その他
専用ニッケル水素充電式電池
RP-BP80H
専用充電式ニカド電池
RP-BP61
ヘッドクリーニングキット
RP-919

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内で次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くの修理相談窓口は別紙の一覧表をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only for Japan.

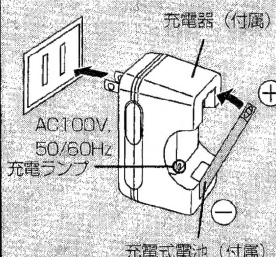
電源について

充電式電池、または単3形乾電池1個で使えます。

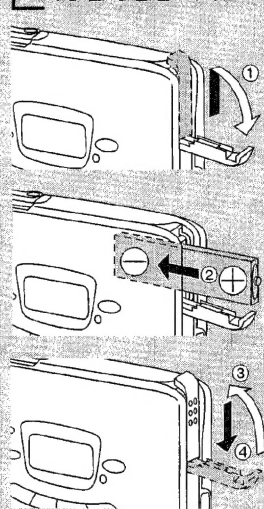
充電式電池で使う

1 充電する

お買い上げ時には充電されていません。



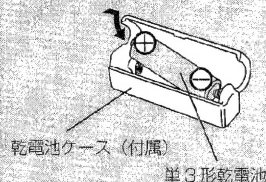
2 充電式電池を入れる



乾電池で使う

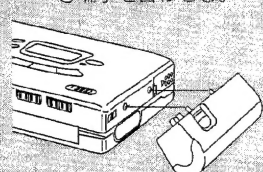
1 乾電池を入れる

お買い上げ時には、付属乾電池が入っています。

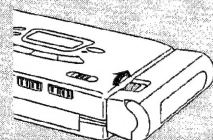


2 ケースを取り付ける

①端子を合わせる。



②ねじを締めて固定する。



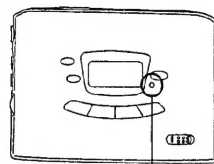
充電式電池と乾電池を併用すると長時間再生できます。乾電池は寿命の長いパナソニックアルカリ（白）をおすすめします。

充電時間について

充電開始後、約2時間30分で充電ランプが消灯します。（フル充電）
フル充電で約8時間再生できます。

電池が消耗すると

OPR/BATTランプが暗くなったり、消えます。充電するか、乾電池を交換してください。電池が消耗すると、音がひずんだり、正常に動作しないことがあります。

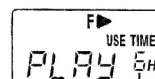


OPR/BATT

使用した時間を確認する

電池をセットしてからの総動作時間が分かります。
動作時間が約1時間を超えると、リモコンのディスプレイにUSE TIMEと時間が表示されます。

(リモコンのディスプレイ)



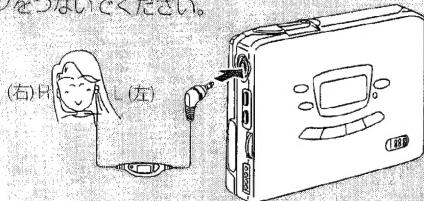
(例：6時間)

- 電池（併用しているときは両方）を取り外すと、時間は0に戻ります。
- 電池持続時間については「定格」をご覧ください。

準備

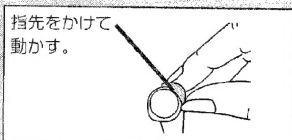
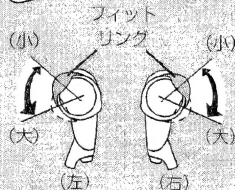
インサイドホンをつなぐ

しっかり差し込まないと、音が途切れたり、リモコン操作できないことがあります。また、コードはFMアンテナとしても働きますので、放送局の自動設定をするときも、インサイドホンをつないでください。



ぴったりホン

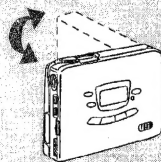
耳に合わせてサイズを調整できます。耳が痛くなるときは(小)、ぐらぐらするときは(大)のほうにフィットリングを動かします。裏側のマークをめやすに、図の範囲で調整してください。



アンテナを調整する

AM放送を聞くとき

内蔵のフェライトアンテナが働きます。本体の向きを変えて最もよく聞こえるように調整してください。



FM, TV放送を聞くとき

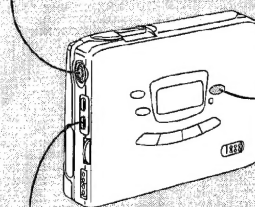
インサイドホンのコードがアンテナとして働きます。コードを束ねずに、できるだけ伸ばしてお使いください。

放送局を自動設定する

オートエリアバンク

本機は、全国41か所とJR新幹線で聞ける放送局を、それぞれの地域(エリア)ごとにあらかじめ記憶しているため、エリアを設定するだけで、本体/リモコンで簡単に選局できます。

1 インサイドホンをつなぐ



2 ラジオ「入」にする

3 「AUTO AREA」を1秒以上押す

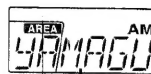
自動的に現在地のエリアに設定します。

設定が終わると



■設定されたエリアを確認するには

「AREA」をポンと押す。
表示されます。(最大6文字まで)



(例: 山口)

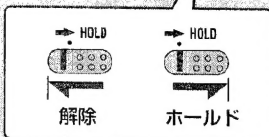
■「Error」と表示されたら

自動設定できませんでした。
オートメモリーするか、手動で設定(うら面参照)してください。

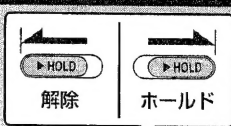
ホールドを解除する

操作する前に、必ず操作する側の「ホールド」つまみを解除してください。

本体側ホールドつまみ



リモコン側ホールドつまみ



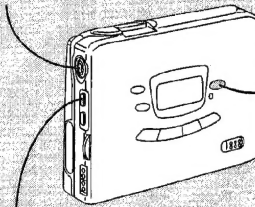
■誤操作を防ぐには

ホールド状態にするとボタンを押しても動作しないので、誤操作による電池の消耗を防ぐことができます。
ホールドつまみは、本体/リモコンにあり別々にホールド状態になります。
リモコンのディスプレイに「HOLD」と表示されたらリモコンがホールド状態になっています。

オートメモリー

オートエリアバンクで「Error」と表示されたり、自分の地域で聞ける放送局だけを受信したいとき、フリーエリアに放送局を記憶させます。海外で使うときも便利です。

1 インサイドホンをつなぐ



2 ラジオ「入」にする

3 「AUTO MEMO」を1秒以上押す

AM → FM → TVの放送局を周波数の低い順に自動的に記憶します。
(AM/FM/TV各々最大9局まで)

■「Error」と表示されたら

受信状態が悪く1局も記憶できませんでした。手動で放送局を設定してください。(うら面参照)


ラジオを聞く

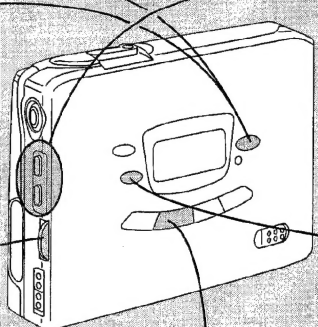
●FMはステレオで、AM、TVはモノラルでお楽しみいただけます。

1 ラジオ「入」にする

2 バンドを選ぶ

押すたびに
AM → FM
↓ TV ↓





3 選局モードを選ぶ

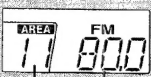
AREA エリアバンクに記憶された放送局を受信する。

FREE フリーエリアに記憶した放送局を受信する。

4 選局する


押すたびに記憶されている放送局を順に受信します。

"AREA" 表示のとき



エリア番号 周波数


"FREE" 表示のとき

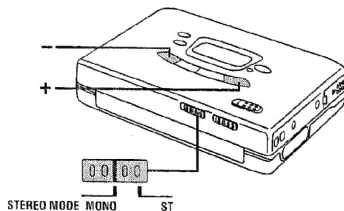


メモリー番号

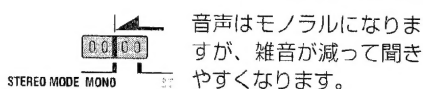
5 好みの音量にする

使用後は

 押して電源を切る。



FMのステレオ放送で雑音が多いとき



記憶されていない放送局を受信するには

オートメモリーで記憶されなかった放送局を聞くときに使います。
(上記手順1、2のあと)

3. 「FREE」を押し、「FREE」を表示させる。

4. 「+」、「-」を押して選局する。
(+ : 進む) (- : 戻る)

自動で選局するには

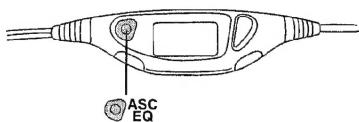
「+」、「-」を1秒以上押し続けると、周波数が動き始め、放送局を受信すると自動停止します。自動選局を止めるには、もう1度ボタンを押します。

ご注意

- 乗り物や建物のなかでは、電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓ぎわでお聞きください。また、トンネルや地下鉄内では聞こえないことがあります。
- ラジオを聞きながらテープを入れると、約2秒間音が途切れます。
- 本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しております。このため、地域によってはテレビの2または3チャンネルの音声受信時にFM放送が混信することがあります。

音質を変えて楽しむ

(ASC EQ: アメニティサウンドコントロールイコライザー)
リモコン操作のみ

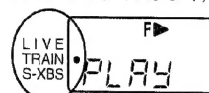


ラジオ受信／再生中に押す。

押すたびに

→ S-XBS → TRAIN → LIVE →
解除 (VIBRATIONつまみ OFF 時のみ)

(リモコンのディスプレイ)



音質表示

S-XBS

迫力ある重低音で聞くとき。

- 音楽によっては音がひずむことがありますので、このときは音量を絞ってください。

TRAIN

電車の中で聞くとき。

自然な音質で楽しめると同時に、長時間使用したときの聞き疲れをやわらげます。また、周囲に迷惑な音漏れを少なくします。

LIVE

ボーカル中心の音楽を楽しむとき。

つやのあるボーカルと、ライブのような臨場感を楽しめます。

- 音楽によっては効果の少ないことがあります。

テープを聞く

●ノーマル (TYPE I)、クローム (TYPE II)、またはメタル (TYPE IV) タイプのテープが使えます。テープの種類は自動的に判別します。

1 テープを入れる

●ふたを開けるとテープのたるみが巻き取られ、おもて面再生に切り換わります。

2 再生を始める

3 好みの音量にする

テープを止めるには

押す。

再生モードを選ぶ

B.S./REV MODE OFF

B.S./REV MODE ON

両面を繰り返し再生。
*ブランクスキップが働く。

おもて面→うら面を1回再生して自動停止。
(停止前にピーと鳴ります。)
ブランクスキップ解除。

*ブランクスキップ (B.S.)

再生中に約13秒以上の無音部があると、ビピと鳴って早送りし、反対面の始めから再生します。

ご注意

- 最終曲の終り近くから再生を始めると、この機能が働かないことがあります。
- 小さい音が約13秒以上続くと早送りされることがあります。クラシック音楽などを聞くときは、OFF/つ位置にし、ブランクスキップを解除してください。

今の曲を繰り返して聞く

(1曲リピート) リモコン操作のみ



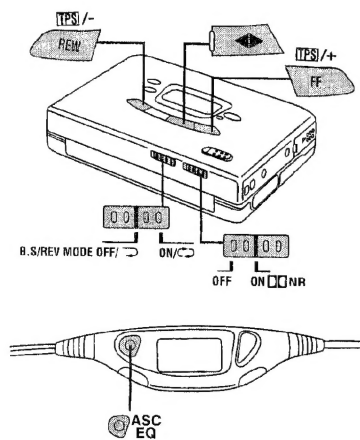
再生中に1秒以上押す。
●"1-RPT" を表示。

■解除するには
もう一度、「ASC EQ」を1秒以上押す。
テープ動作を切り換えたときも解除されます。

ご注意

頭出し、1曲リピートは曲間の無音部を利用しているため、次のようなときは正しく働きません。

- 曲間の無音部が約4秒以下のときや、雑音が入っているとき
- 次の曲間までが10秒以下の位置で動作を始めたとき
- 曲中に長い無音部があるとき
- 小さい音や、低い音が続くとき
- 徐々に音量が上がったり下がったりするとき



反対面を聞くには

再生中に押す。

早送り・巻戻しするには

停止中に押す。(早送り)

停止中に押す。(巻戻し)

前後3曲の頭出しをする

(TPS: テーププログラムセンサー)
再生中、ボタンを押した回数だけ曲を飛び越します。2回、3回を押すときは、1秒以内にできるだけ等間隔で押してください。

前進して飛び越す。

後退して飛び越す。
(1回押すと今の曲の頭に戻ります。)

頭出し動作中はディスプレイに、飛び越す曲数が表示されます。またビという音の回数でも飛び越す曲数が分かります。

ドルビー B NR 録音されたテープを聞くとき

ドルビー NR とだけ記載された市販の録音済テープは全てBタイプです。

バイブレーションサウンドを楽しむ

重低音を強調すると同時に、付属インサイドホンの振動によって耳につたえます。



本体側の音量つまみで音量を上げると、効果がより強調されます。ただし、リモコンの音量つまみでは効果は変化しません。

ご参考

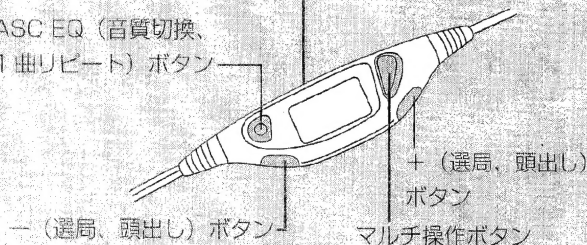
ASC EQ 効果を解除した状態で、VIBつまみをONに切り換えると、音質表示は自動的にS-XBSになります。

リモコンで操作する

VOLUME (音量) つまみ

- リモコンで音量調整するときは、本体のVOLつまみを5-7の位置にしておきます。

ASC EQ (音質切換、1曲リピート) ボタン

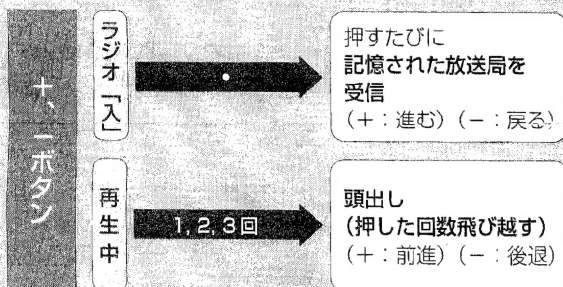


ボタンの押し方

- 1回押す
- 2回押す
- 3回押す
- 1秒以上押す

2回、3回と押すときは、1秒以内にできるだけ等間隔で押してください。

- リモコンボタンを押すとピという音がします。さらに図中のような確認音が鳴り、動作を確認できます。



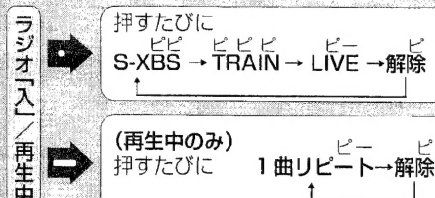
マルチ操作ボタン

ラジオ「切」/停止



早送り、巻戻し中に1回押すと再生に切り換わります。
※スキップリバーズ：反対面の始めから自動再生
リワインドオートプレイ：同じ面の始めから自動再生

ASC EQ ボタン



ご参考

テープが入っていないときにマルチ操作ボタンを1回押すとピビビビ…と鳴って知らせます。

＜サービス伝言カード＞

修理をご依頼になるときに、必要事項をご記入のうえ、お買い上げの販売店にお持ちください。

お名前			
ご住所			
ご連絡先	()		
商品名	ステレオラジオカセットプレーヤー		
品番	RQ-SX5V		
ご購入日		ご依頼日	
…故障または異常の内容… (この様な場所で、…していた時、こんな故障になった)			
※私の希望修理代金は_____円迄です			

リモコンのディスプレイについて

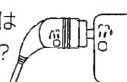
動作状態	表示	例
ラジオ受信	バンドと周波数。	FM80.0
オートエリアバンク オートメモリー、自動選局中	"Auto" を表示。	Auto
再生中	"PLAY" 表示がスクロールして、テープの走行方向を表示。	PLAY

故障と思う前にちょっとチェックを

あれ!? おかしいと思ったら、ちょっとチェックをしてください。

- OPR/BATT ランプが明るいなら電池はOK。
暗くなったら電池が減っています。

- インサイドホンプラグは奥まで入っていますか?



あれ!? 動かない?



- 本体がホールド状態になっていませんか?



- リモコンのスイッチがホールド側になっていませんか?



放送局を手動設定する

自動設定で“Error”と表示されたときや、もっと細かい設定をしたいときに使います。「**RADIO ON/BAND**」を押してから、本体ボタンで操作してください。

手動でエリアを設定する

- 1.「**AREA**」を押す。
- 2.「**MODE**」を押す。
“**AREA**”が点滅します。
- 3.表示が点滅中に、「+」、「-」を押して、エリア番号を選び、エリア番号の後に地域名がローマ字で表示されます。

- 4.「**•M SEL**」を押す。
1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。

手動で放送局を記憶させる

- フリーエリアに好みの放送局を1局ずつ記憶させます。
(AM/FM/TV 各々9局まで)
- 1.「**FREE**」を押す。
 - 2.「**RADIO ON/BAND**」を押して、バンドを選ぶ。
 - 3.「**MODE**」を1回押す。
“**M**”が点滅します。
 - 4.「+」、「-」を押して、選局する。

- 5.「**•M SEL**」を押す。
1秒以上押す。
メモリ番号を選ぶ。



メモリ番号

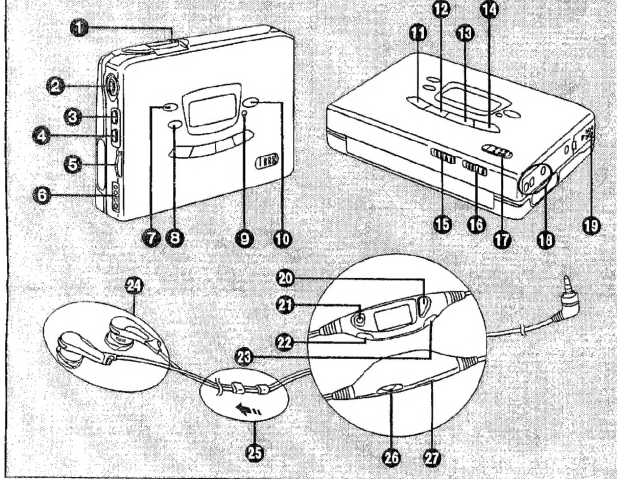
- 6.「**•M SEL**」を押す。
1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。
他の放送局を記憶させるには手順1-6を繰り返す。

エリアバンクに放送局を追加する

お使いの地域で新しい放送局が開局されたときに便利です。各バンドごとに1局ずつ追加できます。

- 1.「**AREA**」を押す。
- 2.「**RADIO ON/BAND**」を押して、バンドを選ぶ。
- 3.「**MODE**」を2回押す。
“**M**”が点滅します。
- 4.「+」、「-」を押して、選局する。
- 5.「**•M SEL**」を1秒以上押す。
ビビビと音が鳴ります。

各部のなまえ



本体

- 1 OPEN (カセットふた開) つまみ
- 2 (ヘッドホン) 端子
- 3 オートメモリー、フリー
- 4 AUTO MEMO、FREE ボタン
- 5 オートエリア、エリア
- 6 AUTO AREA、AREA ボタン
- 7 VOL (音量) つまみ
- 8 バイブレーション
- 9 VIBRATION つまみ
- 10 モード
- 11 MODE ボタン
- 12 メモリーセレクト
- 13 •M SEL SET (メモリー選局、セット) ボタン
- 14 OPR/BATT (動作、電池チェック) ランプ
- 15 RADIO ON/BAND (ラジオ「入」、バンド) ボタン
- 16 リワード
- 17 REW、TPS/- (巻戻し、頭出し) ボタン
- 18 ランチ
- 19 RADIO OFF (ラジオ「切」、停止) ボタン
- 20 フォワード
- 21 F F、TPS/+ (早送り、頭出し) ボタン
- 22 プリセット
- 23 B.S/REV MODE、STEREO MODE (再生モード、ステレオモード) つまみ

- 16 ドルビーノイズリダクション
- 17 NR つまみ
- 18 HOLD (本体用ホールド) つまみ
- 19 乾電池ケース接続端子
- 20 電池ふた

リモコン付ステレオインサイドホン

- 21 マルチ操作ボタン
- 22 ASC EQ (音質切替、1曲リピート) ボタン
- 23 - (選局、頭出し) ボタン
- 24 + (選局、頭出し) ボタン
- 25 びたりホン
- 26 スライダー

使わないときは、コードのからみを防ぐため移動させます。

- 26 VOLUME (音量) つまみ
- 27 HOLD (リモコン用ホールド) つまみ

ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY 及びダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの登録商標です。

Operating Instructions

Before Operation

When in the hold state, the unit will not operate even if one of its function buttons is pressed.
Before operation, be sure to slide the hold switch on either the main unit or the remote controller with which you are going to operate, to release from the hold state. Both the main unit and remote controller have a HOLD switch (1 or 2), and each of them works individually.

Radio Operation

Selecting an area automatically

1. Plug the stereo earphones.
2. Press RADIO ON/BAND (10).
3. Press and hold AUTO AREA (6) for more than 1 second.

Presetting broadcast stations automatically

1. Plug the stereo earphones.
2. Press RADIO ON/BAND (10).
3. Press and hold AUTO MEMO (5) for more than 1 second.

Listening to the radio

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press RADIO ON/BAND (10) to select the band.
3. Press M.SEL (13) to select the station.
To turn off the radio, press RADIO OFF (19). When the radio reception is poor, set the STEREO MODE (23) to MONO.

Selecting the area manually

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press AREA (4).
3. Press MODE (7).
4. Press + (24) or - (23) to select the area.
5. Press and hold SET (13) for more than 1 second.

Presetting broadcast stations manually

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press FREE (3).
3. Press RADIO ON/BAND (10) to select the band.
4. Press MODE (7).
5. Press + (24) or - (23) to select the broadcast frequency.
6. Press M.SEL (13) to select the memory number.
7. Press and hold SET (13) for more than 1 second.

When using overseas

Before using abroad, proceed with the following steps and adjust the AM allocation settings.

1. Press RADIO ON/BAND (10).
2. Press and hold MODE (7) for more than 5 seconds.
3. Press + (24) or - (23) to select the allocation.
4. Press and hold SET (13) for more than 5 seconds.

Tape Operation

Listening to tapes

1. Slide OPEN (1) to open the cover and insert the cassette.
2. Press < (21).

To change the tape direction, press < (21) during play.

To stop play, press < (21).

To play the tape with Dolby NR, set the NR selector (16) to ON.

Finding the beginning of the tune

During play, press FF (22) or REW (21) once, twice or three times to skip forwards as many tunes as the button is pressed. (FF : Forward TPS) (REW : Backward TPS)

Repeating the current tune

Press ASC EQ (22) during play.
To release one-repeat function, press ASC EQ (22) again.

Changing the Tone

Selecting amenity sound control effect

Press ASC EQ (22) during radio reception or tape play.

The tone will change as follows in turn.

S-XBS

This will boost the low frequency range.

TRAIN

This will make the more amenity sound possible in the noise in the train. Also, it will lessen the leaking noisy high sound disturbing people around you.

LIVE

This will enable you to enjoy the dynamic vocal sound.

Vibration sound effect

Set the VIBRATION (9) to ON.

You can enjoy the low frequency range and vibration of the included earpieces.

Remote Control Operation

Multi operation button (20)

•Radio operation

Press and hold to turn on or switch off the radio.
Press once to change the broadcast station.
Press twice to change the band.

•Tape operation (In the stop mode)

Press once to play.
Press twice to fast forward.
Press three times to rewind.

(In the play mode)

Press and hold to change the direction.
Press once to stop.
Press twice to fast forward and play from beginning of the opposite side.
Press three times to rewind and play from beginning of the same side.

+ (22) or - (23) button

•Radio operation

Press during radio reception to select the broadcast frequency.

•Tape operation

Press during play to forward TPS or backward TPS.

Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation.
“DOLBY” and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

追加した放送局を選局するには「**・M SEL ■ SET**」を押し、「**M**」を表示させます。

使わない放送局を消す

使わない放送局を消しておくとし選局時に飛び越されます。

1. 消したい放送局を選局する。
(「ラジオを聞く」手順 1-4)
2. (AREA 表示中)
「MODE」を2回押す。
(FREE 表示中)
「MODE」を1回押す。
“——”が表示されます。

3. 「**・M SEL ■ SET**」を1秒以上押す。

ビビビと音が鳴ります。

消した放送局を再び使うには

(AREA 表示中)

オートエリアバンク操作を行う。

(FREE 表示中)

もう一度記憶させる。

海外で受信するには

AMの周波数ステップやFMの周波数範囲は、国や地域によって異なります。

海外で使うときは次の操作をして、周波数のステップを切り換えてください。

地域	ステップ
日本国内	JAPAN
東南アジア ヨーロッパ	W9k (9kHz)
北米 中南米、 東南アジアの一部	W10k (10kHz)

1. 「MODE」を5秒以上押す。

“JAPAN”が点滅します。

2. 「+」、「-」を押してステップを選ぶ。

3. 「**・M SEL ■ SET**」を5秒以上押す。

ビビビと音が鳴ります。

元のステップに戻すには

もう一度同じ操作をします。

で注意

●9、10kHzのときはTVバンドは使えません。

●ステップを切り換えるとフリーエリアに記憶した放送局は消えます。

使用上のご注意

本体

■加工・改造はしない

故障の原因になります。

■落としたり、強い衝撃をあてない

破損することがあります。

■避けてほしい使用場所は

次のような場所で使用すると故障の原因になります。

1. 風呂場など湿気の多い所
2. 倉庫などほこりの多い所
3. 暖房器の近くなど温度の高い所

■夏の閉め切った車内に放置しない

100℃に達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

ステレオインサイドホン

●耳を刺激しないよう、また周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。

●交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。歩行中でも音量を上げ過ぎると、外の音が聞こえにくくなり危険ですので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に充分注意してください。

●本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

●付属以外のリモコン付インサイドホンは、誤動作の原因となりますので使用しないでください。

●付属以外のインサイドホンや、別売スピーカーを接続すると、操作時に「ブ」という雑音が出ることがあります。このときは、一度電池を取り外してください。

充電式電池・充電器

●付属の充電器をお使いください。

●充電中は、充電式電池と充電器が熱を持ちますが、異常ではありません。

●寿命が短くなりますので、充電直後のくり返し充電はしないでください。

●初めて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か繰り返して充・放電すると通常の使用時間に戻ります。

●充電式電池は約300回充電できます。

●充電しても電池持続時間が極端に短い場合(約30分以下)は、充電式電池の寿命です。新しい充電式電池をお求めください。

●消耗した充電式電池が本体に入ったままになっていると、新しい乾電池を取り付けても正常に動作しないことがあります。そのときは、充電式電池を取り外してください。

乾電池・充電式電池

電池の破損・液漏れなどの防止のために、次のことをお守りください。

●⊕ プラスと⊖ マイナスは正しく入れる。

●乾電池は充電しない。

●長期間使用しないときは、電池を取り出しておく。

●火の中への投入や、ショート、分解、加熱はしない。

充電式電池のビニールは、はがさないでください。ショートし、危険です。

充電式ニカド電池(別売り)について

使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。



電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱、発火する危険があります。乾電池を入れた乾電池ケースも同じです。充電式電池は、必ず付属のケースに入れて持ち運んでください。

90分を超えるテープ

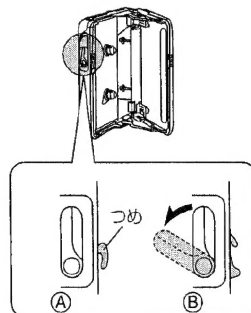
長時間の使用には便利ですが、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しなどを繰り返すと、テープが回転部分に巻き込まれることがありますのでご注意ください。

エンドレステープについて

使用方法を誤ると、テープが回転部分に巻込まれます。必ずテープについている使用説明書をお読みください。なお、本機はオートリバース対応のため、オートリバース対応のテープをご使用になることをおすすめします。

カセットふた

つめが下の図Aのようになっているとふたが閉まりません。無理に閉じようとするとふたが変形することがあります。このときは、カセットふた開つまみをまわして図Bのようにしてからふたを閉じます。



お手入れ

本体

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

●アルコールやシンナーは使わないでください。

●化学ぞうきんをご使用のときは、その説明書をご覧ください。

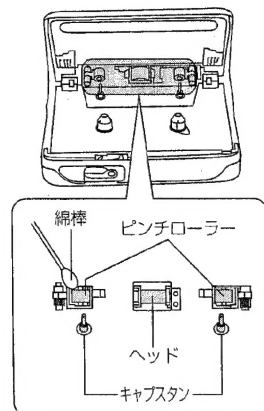
インサイドホンのプラグ

音が途切れたり、プラグを回転させて「ジャリッ!」と音がしたときはプラグをきれいにふいてください。



ヘッド部

よい音でお楽しみいただくために、ときどきヘッドなどをヘッドクリーニングキット(RP-919、別売り)できれいにしてください。



保証とアフターサービス

保証内容

修理・お取扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社 (MTS) の「修理相談窓口」へ!

●その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙下)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間 — お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

「サービス伝言カード」(「リモコンで操作する」の下) をご利用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

定格

受信周波数

AM : 522-1629kHz
(JAPAN, 9 kHz ステップ)
520-1710kHz
(10kHz ステップ)

FM : 76.0-90.0MHz
(JAPAN ステップ)
87.5-108.0MHz
(9.10kHz ステップ)

TV : 1-12ch (JAPAN ステップ)

トラック方式 : ステレオ

周波数範囲

FM 周波数範囲 : 15-20000Hz (EIAJ)

出力端子

ヘッドホン : 16 Ω (M3 ジャック)

実用最大出力 : 5mW + 5mW (EIAJ)

電源

充電式電池 : DC 1.2V
(専用充電式電池)

乾電池 : DC 1.5V
(単3形乾電池 \times 1 個)

寸法

最大外形寸法 : 109.2 (W) \times 78.5
(H) \times 24.7 (D) mm
(EIAJ)

本体寸法 : 108.0 (W) \times 77.5
(H) \times 23.3 (D) mm

重量

: 約 193g
(充電式電池含む)

充電器

入力 : AC 100 V 50/60 Hz 5VA

出力 : DC 1.2V 500mA

電池持続時間 (EIAJ)

使用電池	再生時	ラジオ受信時
充電式電池*	約 8 時間	約 11 時間
ナショナルネオ《黒》乾電池 (R6PU)	約 5 時間	約 8 時間
充電式電池*とナショナルネオ《黒》 乾電池 (R6PU) 併用	約 13 時間	約 18 時間 30 分
パナソニックアルカリ乾電池 (LR6)	約 12 時間 30 分	約 19 時間 30 分
充電式電池*とパナソニック アルカリ乾電池 (LR6) 併用	約 20 時間 30 分	約 30 時間

* 付属ニッケル水素充電式電池 (RP-BP80H(A)) フル充電時

●電池持続時間は、使用条件により短くなることがあります。

●この定格は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス

保証内容・相談センター一覧表

修理・お取扱い・お手入れ

などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ

お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社 (MTS) の「修理相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書 (表紙下)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのと、保存してください。

保証期間 - お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。左の「サービス伝言カード」をご利用になると便利です。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品は、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

北海道地区

お客様ご相談センター	旭川 ☎0166(31)6151 旭川市中央2丁目1番1号	西館 ☎0138(53)7107 函館市山の手1丁目1番15
北海道 ☎011(221)8090	札幌 ☎011(221)8090 札幌市中央区北三条西1丁目	
修理相談窓口	帯広 ☎0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目70の11	
札幌 ☎011(894)1251	苫小牧 ☎0144(32)9125 苫小牧市清水町2丁目2番2	
	札幌市厚別区厚別南2丁目17の7	

東北地区

お客様ご相談センター	盛岡 ☎0196(47)1741 盛岡市上里1丁目18番22	鶴岡 ☎0235(22)3285 鶴岡市宝田1丁目1番12
東北 ☎022(263)4208	仙台 ☎022(263)4208 仙台市青葉区国分町3丁目1番11	新庄 ☎0233(22)7166 新庄市小田島町5番40
修理相談窓口	水沢 ☎0197(24)7999 水沢市中央5丁目10番10	米沢 ☎0238(22)7141 米沢市金池8丁目3番13
青森 ☎0177(39)9712	仙台 ☎022(375)2512 仙台市青葉区市名坂字清水瀬5番2	郡山 ☎0249(45)4463 郡山市安積町荒井字大久保39番1
八戸 ☎0178(45)8665	古川 ☎0229(23)8121 古川市北町5丁目1番10	福島 ☎0243(34)1309 福島県安達郡本宮町字南ノ内55
弘前 ☎0172(34)6006	石巻 ☎0225(96)3209 石巻市元倉1丁目6番10	福島北 ☎0245(34)9121 福島市御山字一本木77の1
秋田 ☎0188(26)1600	仙南 ☎0224(52)1842 宮城県栗田郡大河原町字蒲町6番15	いわき ☎0246(34)5810 いわき市平中神谷字下知内59番4
大館 ☎0186(42)0815	山形 ☎0236(41)8100 山形市流通センター3丁目12番2	会津 ☎0242(22)6221 会津若松市北町大字始字深町10
横手 ☎0182(32)1752	酒田 ☎0234(26)5802 酒田市東河羽町7番15	
	大館市片山町2丁目3番6	
	横手市横手町字一の口3	

International Customer Care Center (海外ご相談センター)

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は…

TOKYO ☎03-3256-5444 AKIHABARA 1-8-1 Sotokanda 秋葉原 Chiyoda-ku Tokyo	OSAKA ☎06-645-8787 NIPPOMBASHI 4-10-2 Nippombashi 日本橋 Naniwa-ku Osaka
--	---

ご注意

所在地、電話番号が変更になることがありますので、予めご了承ください。

首都圏地区

お客様ご相談センター	埼玉 ☎048(728)8960 浦和市赤堀2丁目4番2	甲府 ☎0552(22)5171 甲府市下飯田2丁目10番12
首都圏 ☎03(3435)9521	千葉 ☎043(251)3537 千葉市稲毛区国生町389番1	横浜 ☎045(743)7090 横浜市保土ヶ谷区狩場町189
修理相談窓口	木更津 ☎0438(25)1125 木更津市貝瀬4丁目17番8	新潟 ☎025(286)0171 新潟市東明1丁目8番14
宇都宮 ☎0286(32)8450	鉾子 ☎0479(33)2723 鉾子市野尻町1854	佐渡 ☎0259(23)2898 高田市秋津字境108番1
高崎 ☎0273(52)1217	船橋 ☎0474(23)7565 船橋市市場4丁目12番17	長岡 ☎0258(28)2111 長岡市寺島町308番20
西毛 ☎0276(25)6870	柏 ☎0471(63)8905 柏市北柏1丁目7番6	上越 ☎0255(44)6871 上越市大字藤野新田字大町353番3
水戸 ☎0292(25)0119	東京 ☎03(5477)9780 東京都世田谷区経堂5丁目26番8	
つくば ☎0298(55)7860		
	つくば市梅園2丁目1番13	

中部地区

お客様ご相談センター	福井 ☎0776(54)5606 福井市羽場4丁目112	岐阜 ☎0583(23)6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太字1丁目30
中部 ☎052(951)3167	松本 ☎0263(58)0073 松本市大字哲賀7800番7	高山 ☎0577(33)0613 高山市花岡町3丁目82
修理相談窓口	静岡 ☎054(287)9000 静岡市西島765	三重 ☎0592(55)1380 久居市森田北谷1923番3
石川 ☎0762(94)2683	名古屋 ☎052(614)3136 名古屋市南区西又兵衛町3番48	
富山 ☎0764(32)8705		
	富山市寺島1298	

関西地区

お客様ご相談センター	京都 ☎075(672)9636 京都市南区上高羽石橋町20番1	和歌山 ☎0734(33)9395 和歌山市本町9番23
関西 ☎06(949)2050	大阪 ☎06(359)6225 大阪市北区本庄西1丁目1番7	神戸 ☎078(612)5035 神戸市東灘区上池田5丁目5番23
修理相談窓口	奈良 ☎0743(5)2770 大和郡山字椎木町404番2	
滋賀 ☎0775(82)5021		
	守山市勝部町280	

中国地区

お客様ご相談センター	出雲 ☎0853(21)3133 出雲市蓮橋町416	福山 ☎0849(53)8115 福山市御前2番12
中国 ☎082(242)9511	浜田 ☎0855(22)6629 浜田市下府町327番93	尾道 ☎0848(20)2401 尾道市東尾道11番22
修理相談窓口	岡山 ☎086(292)1162 岡山県都窪郡早島町矢張807	徳山 ☎0834(22)1627 徳山市海山開作8211番5
鳥取 ☎0857(26)9695	津山 ☎0868(23)1264 津山市北園町22番8	山口 ☎0839(89)4441 山口市大字佐山1120番1
米子 ☎0859(34)2129	広島 ☎082(230)8777 広島市西区楠木町4丁目9番26	下関 ☎0832(56)4597 下関市秋桜北町5番7
松江 ☎0852(23)1128		
	松江市西津田2丁目10番19	

四国地区

お客様ご相談センター	徳島 ☎0886(98)1125 徳島県板野郡北島町横浜字かや108	松山 ☎0899(71)2106 松山市土居町750番2
四国 ☎0878(51)3338	高知 ☎0888(66)3142 南国市岡豊町中島331番1	宇和島 ☎0895(25)6280 宇和島市中沢町1丁目5番43
修理相談窓口	香川 ☎0878(74)6200 香川県綾歌郡国分寺町新名863番1	東予 ☎0897(33)6157 新居浜市庄内4丁目4番21

九州地区

お客様ご相談センター	大分 ☎0975(56)3815 大分市萩原4丁目8番35	八代 ☎0965(34)5611 八代市本野町257番1
九州 ☎092(414)3039	中津 ☎0979(24)6150 中津市大字万田612番1	天草 ☎0969(22)3125 天草市港町180番1
修理相談窓口	日田 ☎0973(24)6464 日田市玉川町3丁目554番2	鹿児島 ☎0992(50)5657 鹿児島市与次郎1丁目7番56
福岡 ☎092(593)9036	宮崎 ☎0985(85)6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納366番2	薩摩 ☎0996(25)2239 川内市永利町703番2
佐賀 ☎0952(26)9151	延岡 ☎0982(22)1138 延岡市御本町1番30	鹿屋 ☎0994(44)7031 鹿屋市共栄町200番9
長崎 ☎0958(57)4050	都城 ☎0986(22)2014 都城市平江町2番13号	大島 ☎0997(53)5101 名瀬市矢之脇町10番15
佐世保 ☎0956(31)8719	熊本 ☎096(367)6067 熊本市健康本町12番3	
	佐世保市日守町2787番6	

沖縄地区

修理相談窓口	北部 ☎0980(52)3458 名護市宇字茂元914番3	中部 ☎098(933)4010 沖縄市山内2丁目26番5
沖縄 ☎098(877)1205		
	浦添市城間4丁目23番11	